

平成28年度事業計画

【平成28年度連合会事業計画の主な重点項目】

平成28年度は、シルバー人材センターの創設理念でもある「高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与する。」ことを念頭に各センターとの連携を深め、以下を重点として、事業展開をする。

- 1 **安全は全てに優先する**
会員が安全に就業するための取組みを行なう。
- 2 **就業拡大と会員拡大**
適正就業を念頭に各センターと連携し普及啓発活動を各地域で実施する。
- 3 **派遣事業の拡大**
高齢者活用・現役世代雇用サポート事業など国の助成事業の活用等により、各センターと連携し下支えを確実にこなう。
- 4 **シニアワークプログラム地域事業と高齢者活用人材育成事業**
この2点を受託して、高齢者の社会参加を支援し高齢者の雇用就業支援に貢献する。

平成28年度目標値

	会員数	就業延人員	契約金額
目標値	16,000人	1,015,000人日	4,885,000千円

平成28年度一般労働者派遣事業目標値

区分	平成28年度	平成27年度	前年比
契約金額	287,785千円	250,249千円	115.0%
就業延人員	57,108人日	48,071人日	118.8%
実施事業所数	27センター	22センター	122.7%

全シ協定時総会における「決議文」を宮城県・宮城県議会・宮城労働局に要請

平成28年8月8日（月）に佐藤会長、大童副会長、齋専務理事が宮城県議会議会を訪問し、中山議長、長谷川副議長に決議文を手渡しました。又、同日宮城県庁を訪問し、吉田経済商工観光部長に決議文を手渡しました。
また8月19日（金）に宮城県労働局を訪問し、尾形局長に決議文を手渡しました。

